

令和4年度学校教育評価の分析結果について（ご報告）

香川県立善通寺第一高等学校

令和4年度の学校教育評価の分析結果についてご報告いたします。

保護者の評価

1月にClassiを利用して実施し、347名の皆様から回答をいただきました。（生徒数に対する回答率61.1%）

(1) 11の項目の肯定的な評価（A:そう思う B:大体そう思う の評価の合計）の割合と前年比

項目	今年度	前年度差
1.開かれた学校づくり	88.5%	-4.8%
2.適性・進路希望に応じた授業	88.0%	-1.1%
3.学力向上に重点を置いた学習指導	83.9%	-4.8%
4.個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導	76.4%	-1.0%
5.適切な進路指導	83.6%	-4.2%
6.人権意識の育成	89.8%	-0.6%
7.適切な教育相談	85.4%	-5.4%
8.健康や安全面に配慮した保健指導	91.3%	-4.1%
9.学習の成果を地域の活性化に貢献できる活動	91.0%	2.3%
10.学校行事の工夫	71.1%	10.8%
11.生きる力の育成	81.6%	-0.8%

(2) 前年度との比較

昨年度は11項目全てにおいて前年度より肯定的な割合の合計が減少していましたが、今年度は項目9の探究活動・課題研究への評価が向上しました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から学校行事が縮小された関係でここ数年減少幅が大きかった項目10の評価が、行事が徐々に再開されたことにより改善しました。昨年度は4つの項目(1, 6, 7, 8)で90%を越えていましたが、今年度は2つの項目に留まりました。

(3) 主な意見

感染防止対策を十分に講じた上で、生徒たちの思い出に残る学校行事をできるだけ実施してほしいという声が、昨年度に引き続き多くありました。その他、進路指導、生徒指導などについて幅広いご意見をいただきました。これらを職員間で共有し、より良い学校づくりに役立てていきたいと考えています。

生徒の評価

1月に、全校生徒を対象に Classi を利用してアンケートを実施し、525名（1年生181人、2年生168人、3年生176人）から得た回答を集計しました。（回答率92.4%）

(1) 肯定的な評価（A:そう思う B:大体そう思う の評価の合計）の割合

項目	今年度
1.適性・進路に応じたコースや授業	92.0%
2.各教科の学習内容が理解できるような指導	93.0%
3.個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導	79.3%
4.進路情報の提供や進路相談	92.8%
5.人権課題について学ぶ機会	93.8%
6.いじめや悩みについての適切な調査や相談活動	88.4%
7.図書や情報機器の整備	91.8%
8.緊急時の応急処置や健康相談	90.7%
9.非常時の行動についての指導	81.9%
10.美化清掃活動	91.2%
11.体験活動やボランティア活動	87.5%
12.学校行事の活発な実施	73.7%
13.部活動	89.6%

評価AとBの合計が13項目中11項目で80%を越えています。肯定的な評価の割合が低かったものは項目3（個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導）と12（学校行事の活発な実施）でした。本校の教育活動が多く生徒たちに理解されているものと思われませんが、今後も引き続き、全職員できめ細やかな指導に取り組んでいきたいと考えています。

(2) 主な意見

学校行事、生徒指導、生徒対応等について様々な意見がありました。特に、コロナ禍で3年間を過ごさなければならなかった3年生については、期待したような高校生活を送れなかったことに対する厳しい意見が散見されました。生徒がより有意義な高校生活を送ることができるように、今後の指導に生かしていきたいと思えます。